

## 看護部長就任のご挨拶 看護部長兼4階病棟師長：山中 智美

4月1日付をもちまして看護部長に就任いたしました山中と申します。  
平成13年4月に当院に入職し、各病棟・通所すまいる勤務を経験し勤続19年目を迎えます。  
前看護部長が作り上げられたものを礎として、より一層安心してご利用いただける、  
また地域に求め続けられる質の高い看護・介護の提供を目指します。  
病院の理念はもちろんのこと、看護部の理念であります

1. 高齢者の特性を理解し、患者様・ご家族の納得のいく看護・介護を実践する
2. 患者様の歴史を尊重し、尊厳を保ちつつ、その人らしい日常生活を保てるよう支援する
3. 潤いのある心地よい、生活の場としての環境を整える
4. 誰もが納得する最期を看取る

をもとに、当院での経験を活かし、看護部の役割りを再認識するとともに、患者様中心の医療・看護・介護を実践できるよう一日一日努力を積み重ねてまいります。

今後も南小樽病院は、患者様・ご家族と共に「生きる」を考え、支援者としての役割を果たしてまいりますので、これからもどうぞよろしくお願い致します。



## 看護副部長就任のご挨拶 看護副部長兼通所すまいる師長：佐々木 やす子



この度、看護副部長に就任いたしました佐々木です。  
通常は通所リハビリテーションすまいるで看護師として勤務しております。  
通所リハビリでは利用者様が1日でも長く在宅生活を送ることが出来るように支援させて頂いています。日々利用者様、ご家族の立場で考えることの出来るよう努力して参りました。  
今後は看護部長を補佐し、看護部の目標達成の為に活動すること、また通所リハビリテーション師長として自己研鑽に努めて参ります。

## 看護副部長就任のご挨拶 看護副部長兼4階病棟介護主任：佐藤 大輔



4月1日より副部長に就任しました佐藤です。  
介護という職業に就いて約15年が経ちました。現在に至るまでには全ての部署の多くの方々に助けを頂きやってきました。  
私、常に患者様の手となり足となり目や耳となりそして杖となれる存在になりたいと心に置いております。  
これからも曲がること無く「やってみせ」の精神で汗をかこうと思います。  
超高齢化社会から超高齢社会へと進んでいる現在を患者様・ご家族からは安心していただきスタッフからは信頼してもらえる様努力していきますので皆様のご協力を宜しくお願い致します。

## リハビリテーション部より

リハビリテーション部副部長就任のご挨拶  
リハビリテーション部副部長：久保 元気



こんにちは、リハビリテーション部です！  
当リハビリテーション部は、新たに3名の職員が加わり、総勢37名（理学療法士16名 作業療法士10名 言語聴覚士9名 助手2名）となりました。

リハビリテーション部は「患者様や利用者様およびご家族の健やかで安心できる毎日」を目指して、「良い人づくり、現場づくり」に努めて参ります。また「健康な体づくり教室」や「全国学会発表」、「研修会開催」などの対外活動にも積極的にチャレンジしたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

よろしくお願いします！！

## 通所リハビリテーションすまいる 4月・5月行事予定

算数教室 4/22(月)  
健康教室 4/24(水)  
蕎麦打ち 4/25(木)  
誕生日会 4/25(木)

歌謡ショー週間  
5/13(月)～18日(土)  
大川理事長歌謡ショー  
5/17(金)

左：沼田 実夕(作業療法士)  
右：脇坂 花衣(言語聴覚士)



小松 拓史(理学療法士)



みなみかぜ教室200回特別記念講演は大盛況のうちに  
終了いたしました。  
約60名の方にお越しいただきました。  
ありがとうございます。



次回は、4月20日(土)10:00～  
講師：栄養科長 堀口香織  
「栄養と最近の話題」です。  
皆様、お待ち申し上げます。



200回講演の記念品として、当院のロゴ入りクリアファイル・ノート・ボールペンのセットを作成致しました。  
当日お越しいただいた皆様にはお渡ししましたが、在庫がございます。数に限りがございますが、ご希望者には差し上げます。事務までお声がけ下さい。



☎ (0134) 21-2333(代)  
<http://minamiotaru-hospital.com>  
E-mail: info@seiyukai-gr.jp



医療法人社団 青優会  
南小樽病院